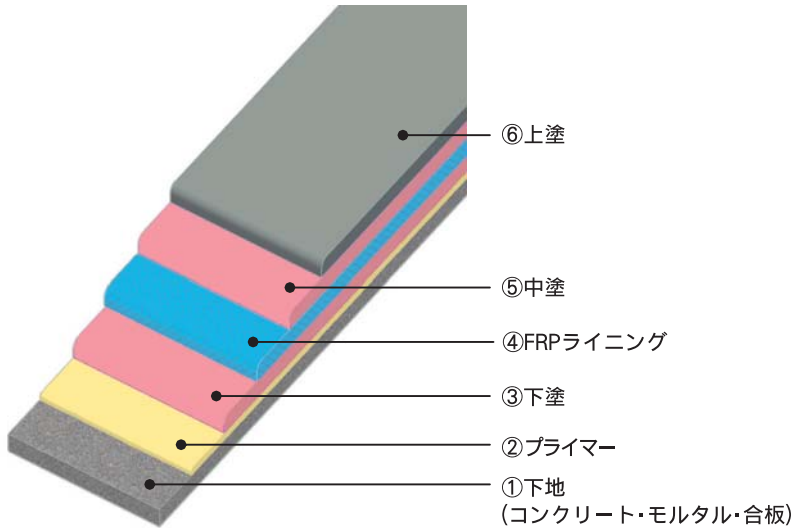


一般工法

用途：ベランダ・バルコニー・陸屋根

FP-100工法 1プライ仕様 露出軽歩行用（フラット仕上／ノンスリップ仕上）平均膜厚2.5mm

一般住宅ベランダ、パラペット等の防水に優れた性能を発揮します。



各工程の機能

- 上塗** 防水層の保護と美装性
- 中塗** 防水機能の向上と平滑性の付与
- FRPライニング** 躯体の動きやクラックに対応できる強靱な防水層
- 下塗** 下地の動きやクラックに追従
- プライマー** 下地に浸透して、FRP防水層との強固な密着性を付与

標準施工工程（防水トップコートPC-855TPのフラット仕上の場合）

施工工程	使用材料	塗布量(kg/m ²)	施工方法
① 下地調整	下地は十分乾燥(含水率9%以下)させます。新設コンクリートの養生期間目安は30日～45日です。コンクリート・モルタル・合板表面のホコリ・泥・砂・油等は除去・清掃します。劣化部は除去します。新設コンクリートの場合、表面レイトランスをワイヤーブラシ等で必ず除去します。外Rは、6R以上に面取りします。		
② プライマー	バイオニャシーラー#100	0.3	ローラー・刷毛で塗布します。
不陸調整	QコートパテE		凹凸・クラック部を充填します。内Rは、10R以上にパテ埋めします。
③ 下塗	ポリキュートPC-640FXT	0.8	FRPローラーで塗布します。
④ FRPライニング	ポリキュートPC-640FXT	0.6	FRPローラーで塗布します。直ちにガラスマット#450を敷設し(重ね代50mm 確保)、FRPローラーで塗布含浸させた後、脱泡ローラーで脱泡します。
	ガラスマット#450	0.45	
	ポリキュートPC-640FXT	0.6	
点検・補修	浮き・膨れの発生したFRPライニング層は、カッターやディスクサンダー等で切り取り、④の工程で部分補修します。		
⑤ 中塗	ポリキュートPC-640FXT	0.5	FRPローラーで塗布します。※着色可
FRP層調整	FRP層表面の凹凸・毛羽立ち等をディスクサンダー・サンドペーパー等で除去し、平滑にします。		
⑥ 上塗	防水トップコートPC-855TP	0.4	FRPローラーで塗布します。

- * 勾配は1/100以上とし、水がたまることなく速やかに排水できるようにして下さい。
- * QコートパテE・ポリキュートPC-640FXT・防水トップコートPC-855TPには硬化剤が必要ですので、可使時間にあわせて硬化剤を0.6～3.0%添加後、十分に攪拌して使用して下さい。
- * 下塗、FRPライニング・中塗用の樹脂には別品番ポリキュートP-2・ポリキュートPC-660FXも使用可能です。
- * 上塗には、防水トップコートPC-855TP-NS(ノンスリップ)タイプもあります。
- * 必要に応じ脱気筒の使用を検討下さい。

